



昭和中だより

ハートフル昭和

<http://www.city.akishima.ed.jp/~showa/>



令和 7 年 4 月 10 日

第 1 号

昭島市立昭和中学校
校長 渡部 尚

令和 7 年度のハートフル昭和が出発しました！

令和 7 年度の昭和中学校が出発しました。始業式では、2・3 年生が新しいクラス発表があり、クラスでは時にぎやかになりましたが、始業式では落ち着いて臨むことができ、とても良いスタートを切ることができました。

先日の入学式では、新入生 137 名が担任の先生からの呼名に元気に返事を返し、最後までしっかりと頑張ることができました。これから始まる中学校生活への希望が感じられました。

新入生の保護者の皆様、2・3 年生の保護者の皆様。今年度は昨年度以上に活気に溢れ、お子さんが益々成長できるよう教職員一丸となって取り組んでまいりますので、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

<入学式校長式辞 抜粋>

爽やかな春の季節を迎えました。春は、出発の時期です。今年の桜はこの良き日に満開となっていて、まるで新入生の皆さんを祝ってくれているようです。

本日、入学式を迎えた新入生の皆さん。皆さんの心は、今、まさに希望に満ち溢れているのではないのでしょうか。どうか、これから始まる中学校生活で、満開となった桜のように、その一つ一つをゆっくりと花開かせてほしいと願います。



今日は、皆さんの中学校生活、最初の日ですから、本校の教育目標と、本校の理念として大切にしている言葉を紹介します。まず、本校の教育目標です。教育目標は、「夢への挑戦 広げよう可能性高めよう創造性」です。この目標は、皆さんが中学校生活で夢を描き、挑戦を続けることの大切さと、その実現のために伸ばしてほしい力をダイレクトに現しています。若い、皆さんの伸びしろは無限大です。中学校で様々なことに取り組んでいくことで、自分では気付いていない秘められた力や、自分の強みに気付くことができるはずです。中学校生活のスタートに当たり、まずは教育目標を、しっかりと心に刻んでほしいと思います。

次に、昭和中学校が大切にしている理念を紹介します。本校の理念は、「ハートフル・昭和」です。私はこの言葉を聞いたときに、とてもあたたかな印象をもちました。ここにいる全員がこのハートフルな気持ちを常に心に留めておけば、思いやりに溢れ、誰もが伸び伸びと生活できる学校になるのではないかと考えています。

今、皆さんの後ろにいる 2 年生、3 年生の先輩たちは、この理念をしっかりと受け継いでくれています。特に、恥ずかしがらずに自分を表現できる力は、とても誇れるものだと思います。発表会での堂々とした発表、歌を歌う場面での響き渡る歌声、日々の元気な挨拶。これらが定着してきて、本校の文化になりつつあります。新入生の皆さんも、ここにいる先輩たちのように、頑張りを認め合ったり、違いを受け入れたりしながら、この理念をしっかりと受け継いでいってください。そして、それに関連して、皆さんにお願いしたいことがあります。それは、周りの人に対して、「勇気づけ言葉」をたくさん使ってほしい、ということです。勇気づけ言葉とは、「おはよう」「さようなら」などの挨拶、「がんばれ」などの応援、「ありがとう」などの感謝、「よかったね」などの共感といった、前向きな言葉で成り立っています。皆さんは、ハートフルを掲げる本校の入学を機に、今まで以上に積極的に挨拶をしたり、励ましあったりして、「勇気づけ言葉」を、さらに意識して使ってください。

ありがとう!

次に、皆さんが中学校生活のスタートに当たり、心掛けてほしいことを三つ話します。

一つ目は、「規則正しい生活を送る」ということです。充実した学校生活を送る上で最も大切なことは、何と言っても健康です。起床時間・就寝時間や食事の時間など、生活リズムをつくり、それを崩さないように意識した生活を送ってください。現代の子供たちは、スマートフォンなどの使用時間がかかなり長くなっていて、様々な悪影響が出ている、との報告があります。こうした誘惑に負けず、自分自身でしっかりとコントロールする意志の強さを持ちましょう。

二つ目は、「授業を大切にすること」です。本校では、昨年、授業スタンダードという、先生たち・生徒たち共通の心構えをつくりました。この授業スタンダードの下、どの授業も「聞く場面」「活動する場面」「話し合う場面」などの切り替えを意識して、しっかりと取り組んでください。中学校では毎学期、それまでの学習の成果を試す定期考査が行われます。皆さんは、定期考査を身近な目標に定め、授業に加えて家庭学習も大切に、コツコツ頑張ってください。

三つ目は、「学校行事に前向きに取り組む」ということです。本校には、体育祭や音楽祭、1組には合同学芸発表会などの、皆で協力して取り組む行事がたくさんあります。大勢で取り組む以上、意見が食い違ったり、思いが伝わらなかったりすることもあります。しかし、ハートフルな心をもって、励まし合いながら取り組むことで、皆の意欲が高まり、どんどん成果が上がっていきます。それが達成感や充実感につながり、仲間との絆も深まっていきます。

中学校で過ごす三年間は、楽しさや充実感を感じることはたくさんあります。しかし、一方で、思い通りにいかないと感じることもあるかもしれません。これらは、人が生きていく上で避けては通れないものですから、中学校生活の中で、そうした時の対処の仕方にも身に付ける必要があります。そんなことに直面しても、まずは自分自身でしっかりと向き合って、乗り越える努力をしてください。乗り越えた時には、必ず成長することができます。しかし、もし自分だけで解決できないことや、思い悩むことがあった時には、遠慮なく周りの人を頼ってください。皆さんの周りには、保護者の方々は勿論のこと、力になってくれる仲間や先輩、そして先生たちがいます。皆さんにとって、中学校生活が楽しく充実したものになるよう、私たち教職員は精一杯、応援していきます。

昭和中学校は皆さんを歓迎します。皆さんと、先輩たちと、私たち教職員が力を合わせ、保護者の皆様や地域の方々のお力添えをいただきながら、よりハートフルな学校を一緒につくっていきましょう。

令和7年度 本校の教育の「柱」について

1 学校教育目標	※ 令和6年度から新たな目標に変わりました。
夢への挑戦 ～ 広げよう可能性 高めよう創造性 ～	
2 本校の教育理念	※ 理念（根本の考え）として合言葉にしていきます。
ハートフル・昭和 ～ 全ての教育活動をハートフルに！ ～	
3 目指す学校像	※ 元気な挨拶と元気な歌声は、すでに強みになっています。
(1) 知・徳・体をバランスよく育む学校 (2) 人間環境・生活環境が整った安心・安全な学校 (3) 元気な挨拶や歌声が響く活気ある学校 (4) 家庭・地域とのつながりを大切にする学校	



4 月 行事予定

日	曜	学校行事	日	曜	学校行事
1	火	春季休業日	17	木	全国学力・学習状況調査（3年）
2	水	〃	18	金	専門委員会・中央委員会
3	木	〃	19	土	学校公開日 全校保護者会
4	金	春季休業日終	20	日	
5	土		21	月	振替休業日
6	日		22	火	
7	月	始業式	23	水	専門委員会・中央委員会
8	火	入学式	24	木	
9	水	給食始	25	金	
10	木		26	土	
11	金	新入生歓迎会	27	日	
12	土		28	月	
13	日		29	火	昭和の日
14	月	朝礼	30	水	
15	火				
16	水	全国学力・学習状況調査（3年）			

令和6年度末転出等教職員 令和7年度転入教職員の紹介

<転出・退職等>

職	氏名	教科等	転出先等
主任教諭	遠藤 千香	国語	日野市立日野第四中学校へ
教諭	甲田 名奈	音楽	八王子市立横山中学校へ（臨時的任用教員）
特別支援教室 専門員	鈴木 えり子		退職

※ 佐藤 千穂主任教諭・片山 美菜教諭・堀尾 祥子教諭は、令和7年度は休職（産・育休）となります。

<転入・復帰等>

職	氏名	教科等	前任校等
教諭	佐々木 玲奈（ささき れいな）	家庭科	江戸川区立瑞江第二中学校より
教諭	蛭田 雄士（ひるた ゆうじ）	（特支・保体）	東村山市立東村山第一中学校より
教諭	伊原 弘隼（いはら ひろとし）	（特支・理科）	新規採用
教諭	恒枝 真理（つねき まり）	英語	臨時的任用教員（産休・育休代替）
教諭	船谷 愛華（ふなたに あいか）	保体	臨時的任用教員（産休・育休代替）
教諭	川島 沙也加（かわしま さやか）	（特支・音楽）	育休より復帰 特別支援学級へ
特別支援教室 専門員	山崎 みどり（やまざき みどり）		新規採用

※ 令和6年度、特別支援学級（1組）所属の岡田 寛子教諭は、本校の通常学級への異動となります。

令和7年度 昭島市立昭和中学校 校内組織

校 長：渡部 尚 副校長：原島 芳郎			
教務主任：坂田 翔 生活指導主任：森山 央 進路指導主任：菅原 賢 保健主任：宮本 涼子			
◇1組◇ 主任：水野 眞侑 1年 水野 眞侑 1年 武市 夏樹 1年 川島 沙也加 1年 伊原 弘隼 2年 舞草 収 2年 渡邊 雪乃 3年 三浦 純一 3年 柳原 佑香 3年 蛭田 雄士	◇1年◇ 主任：森山 央（国語） 2組 横山 大悟（数学） 3組 佐々木玲奈（家庭） 4組 岡田 寛子（音楽） 5組 竹内 賢斗（社会） 副担 森山 央（国語） 恒枝 真理（英語）	◇2年◇ 主任：長谷川貴明（英語） 2組 高部 克洋（数学） 3組 多多納秀行（国語） 4組 長谷川貴明（英語） 副担 菅原 賢（技術） 船谷 愛華（保体） 学付 宮本 涼子（養護）	◇3年◇ 主任：吉永 清子（理科） 2組 加藤 優貴（保体） 3組 杉村 将吾（数学） 4組 坂田 翔（社会） 副担 吉永 清子（理科） 太田菜穂子（英語） 伊賀 直樹（理科）
●時間講師 西川 筆一（美術） 後藤 文子（1組美術） 八重樫路子（英語） 田所 寿梨（英語） 藤木 淳子（国語） 宮澤 恒夫（保体） 別府 世通（美術） 木南 孝洋（社会） 田中 淳（1組理科） 島岡 マミ（1組音楽） 小野 元晴（理科） 森下 和明（数学） 石澤 佳穂（1組家庭） 平尾 真理（1組英語） 立嶋智英子（保体）			
●事務主事 濱田 優史（都）、佐藤 紀子（市） ●スクールカウンセラー 宗像 有紀 ●配置員 田上 明美、佐々木綾子、原島多恵子 ●A L T Barger Timothy Douglas ●学校と家庭の連携支援員 江良 邦子 ●特別支援教室専門員 山崎 みどり ●サポートルーム 江良 邦子 ●学校用務 落合 史朗、高橋 勝政、清水 昌樹 ●特別支援教育コーディネーター 宮本 涼子 ●給食主任 岡田 寛子 ●特別支援教室巡回教員 五日市大樹、井上 里恵、佐藤 慧美、是枝 義行 ●不登校対応巡回教員 下戸 隆史 ●1組介助員 是永 香珠、伊東 友香、村上美保子、吉開 ゆき乃、滝瀬 則夫、高橋 茜、中村 幸恵、小林みどり ●巡回心理士 石橋 玖実 ●I C T支援員 松尾 伸彦 ●スクールサポートスタッフ 大友 福江、佐藤 りえ、益子 安代、金森 恵美 ●日本語指導 岡田 明美、梅木由香里 ●学校施設管理員 辻 健、平塚 利夫、永澤 裕、岡部 裕治、河原みどり、安藤はなえ ●図書室支援 豊島 花奈、齋藤千津子			

～ 保護者の皆様・地域の皆様、どうぞよろしくお願いいたします ～